

ほたるしょうだより

【 児童数配布 】
豊中市立 螢池 小学校 No. 10
令和6年(2024年)10月17日
校長 小林 洋子

学校教育目標

ともに学び、活動し、やりぬくよろこびを創造する一学びを力に—
とことんともだち とことんやりぬく ほたるっこ

10月30日(水)の公開研究会(授業参観)について

本校では、人権総合学習を進めるとりくみの中でも校内研究を行っています。保護者の皆様や地域の皆さまには公開研究会で、その様子をご覧いただけます。今回は大阪府小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会研究大会の豊能大会として本校のとりくみを公開します。いつもであれば、土曜日に開催するところを平日開催となること、また、最後にご覧いただいていた全校合唱は11月に日を改めて行いますことをご了承ください。各学年が人権総合学習として学習を進めている内容を紹介します。

<1年生>「じぶんでできるよ」

1年生は、生活科「じぶんでできるよ」の授業を行います。「じぶんでやりたい!じぶんでできるよ!~おうちのしごとにちょうせん~」と題して、自分の生活をふりかえるなかで、自分ができていることを考え、家族の一員として、「おうちのしごと」に挑戦しています。保護者の皆様、お忙しい中ですが、ご家庭でのご協力よろしくお願致します。



公開研の授業では、自分が挑戦してきた「おうちのしごと」について交流し、2回目に挑戦したい「おうちのしごと」を決めます。子どもたちが挑戦した時にタブレットで撮影した写真の一覧をもとに、交流したい相手を決めて、どんどん交流していきます。保護者の皆様には、子どもたちが交流している姿を傍で聴いて、温かく見守っていただけたらと思います。

<2年生>「いのちの学習」



2年生は年間を通して「いのちの学習」について学んでいます。これまではいのちの誕生について知り、野菜を育てたり、動物のいのちの学習に取り組んできました。また、お家の人に生まれた時のことのインタビューから、いのちはたくさんの愛情をもらって育ててきていることを知り、生まれた命の大切さについて考えました。

公開研のテーマは、これからの自分の歩みについて前向きに考えることです。実際にペットボトルと画用紙を使って、生まれた時の身長と体重に合わせて「自分人形」を作ります。その自分人形に感謝の気持ちとこれから起こることを伝え、自分がかけがえのない存在であることに気づき、何事にも前向きに取り組んでいきたいという気持ちを育てていきたいと思っています。

↓裏面に続きます。カラー版はホームページにあります。

<3年生>「地域学習 ほたるっ子防災プロジェクト2024」

3年生は、自分たちがくらしている螢池の町について学習しています。町たんけんや施設見学を通して、施設にこめられた願いや、そこにいる人たちの思いにふれてきました。また、地域の人たちに出会いながら、様々なことを学び、自分たちが支えられていることを実感しています。現在は、社会科の「安全なくらしを守る」の学習にちなんで、螢池の町の安全について考えています。



公開研のテーマは、「だれにでもわかる防災マップについて考える」です。豊中市が発行している「防災マップ」を使って、地震が起きた際に、自分たちが防災マップをつかって避難できるのかを想像します。そのなかで、マップがだれにでもわかるようにするには何が必要なかを考えていきたいと思っています。

<4年生>「自分たちのまち」



4年生は年間を通して「やさしいまち」について考えます。これまで、社会科の学習でくらしを支える地域の関係機関について学んできました。その仕事や、そこで働く人々の思いによって、自分たちのくらしが支えられていることを知ることができました。また、ふれあい協働授業では、一番身近でいて働いているお家の人からも仕事について大切にしていることをインタビューしたことで、働くことへのイメージをもつことができ、やってみたい仕事や職業に関心をもつことができました。

公開研の授業では、『自分たちのまち』にはどんな人がいるかを考えようをテーマに、働く人が、どんな気持ちで自分たちのまちを支えてくれているのかを想像し、吹き出しにまとめていきます。自分が想像したことを相手に伝えたり、相手の意見を聞いたりして考えを深めていきます。まちの人々の気持ちを考え、自分たちのまちがどんなまちなのかを知ること、そのまちでくらす自分にできる「やさしさ」を見つけて、自分たちの将来の夢や仕事につながるように考えていきます。

10月30日(水) 13:20~14:05 (参観授業)

よろしくお願致します

*中央渡り廊下付近で受付して各教室へ。

*大阪府下、市内の先生や大学の先生方も授業を参観します。

*14:10には児童、保護者は完全下校となりますのでご協力ください。



<5年生>「多文化共生～言葉が分からない体験ゲーム～」

5年生は年間を通して「多文化共生」について学習します。ふれあい協働授業では、日常生活の中であたり前のように感じていることがらに焦点を当て、「あって良いちがい」「あってはきけんちがい」について考えました。さらに、アンコンシャス・バイアスについて学習し、誰にでもありうる無意識の思い込みや偏見で、知らないうちに誰かを深く傷つけることに気づき、自分にも思いあたるバイアス（認知のゆがみ）がないかをふりかえりました。

公開研の授業では、「言葉が分からない」体験ゲームにとりくみます。言葉が分からないことから生じる不安な気持ちを体験し、異なる文化背景をもつ人々が共に生活し、交流できるようになるために必要なことを考え、学んだことを自分ごととしてとらえていきます。



<6年生>「平等と公平 分配のワーク」



一学期に行った『平和教育』では社会科の授業だけでなく、広島への修学旅行をはじめ、全校児童への平和の絵本の読み聞かせ、被爆体験伝承者を本校に招いての講話などさまざまな経験をしてきました。運動会では子どもたちが中心となって、螢池ソーランの練習に励む姿が印象的でした。

公開研の授業では「分配のワーク」にとりくみます。平等と公平の違いを学習し、自分たちの身近な生活を例にしてみんなで一緒に考えたいと思います。学習を通して自分以外のさまざまな立場に立って考えられるようになってほしいと思います。

<おしらせ①>11月14日(木)の6年生の人権講演会について

【6年生人権講演会】～6年学級委員会からみなさんへ～

6年生の学級委員会企画による性教育「『性』教育は『生』教育～わたしもあなたも大切な存在～」を実施します。

性は日常にあるとても身近なものです。正しい知識を持つことで自分の体や心を大切にすることができます。子どもたちをに自分を大切な存在と実感し、違いを尊重する心について知ってほしいと思い企画しました。6年生児童とその保護者を対象に講演をしていたのですが、その様子を他学年の保護者のみなさまにも一緒に聞いていただければと思いますので、ぜひ、ご参加ください。

*時間：13:00～14:20 場所：体育館（全校合唱会場の椅子に座って見られます）

*講師：浅田 昌代先生（まーぴょんせんせい）

<おしらせ②>11月14日 全校合唱について

6年生の人権講演会の後、全校児童による合唱を体育館で行います。1学期から音楽の時間に歌ってきた「変わらないもの」を心一つに歌います。ぜひ、聞きに来てください。

*時間：14:30～入場開始 14:40頃～開演

*下校時間：1年生は15:00頃（いつもより遅くなります）

2年生～6年生は15:20頃（多少前後します）



<ほたるしょう日記>

*SDGsについて考える学習をしました。～5年生～

SDGs…2030年までに達成すべき17の目標からなる国際目標です。持続可能な社会にむけて世界中で取り組む課題についてゲームを通して考えました。

チームごとに与えられたミッションを実現するか、否かも含め、実現するためには時間と資金が必要。しかし、実現することで社会全体の状況（経済、環境、社会情勢）が変化するため、あらゆる情報に目を向けながらミッションを実行しなければならぬことをゲームを通じて考えました。チーム同士で交渉しながら資金や時間を得たり、ミッションを実現したことで社会情勢や環境への影響が出ることを知ったりしながら学習を進めました。お金を、つまり、経済をまわすことに集中すると環境破壊が進んでしまうといった状況やその自然をとりもどすためには時間とお金が必要という矛盾をどう乗り越えるか…ここに大きな課題があることに気づくのです。これからの社会をどうやっていくかを考えるきっかけになる体験でした。

